一般演題(口演) | 循環 研究

[O38]一般演題·口演38

循環 研究02

座長:小坂 誠(昭和大学横浜市北部病院麻酔科) 2019年3月1日(金) 15:00 ~ 15:50 第10会場 (国立京都国際会館1F Room C-1)

[O38-6]Maze手術後の心房細動再発と術中輸液量の関係を検討した後ろ向き観察研究

久保 直子, 南 公人, 吹田 真一, 下川 亮, 吉谷 健司, 大西 佳彦 (国立循環器病研究センター 麻酔科)

【背景】 Maze手術は慢性心房細動を有する患者の僧帽弁手術時に併施することで術後脳梗塞の発症を抑制するとの報告があるが、手術施行後5年間の洞調律復帰率は61-85%である。術中輸液バランスが周術期心房細動発症のリスク因子の一つであると報告されており、術中体液バランスの調整で術後早期の心房細動再発を抑制できる可能性がある。【目的】術中体液バランスと Maze手術後の心房細動再発率は関連すると仮説を立て、後ろ向きに検証する。【1912 【1912 【1913